

FEBRUARY

2

No.226

2023年
2月10日発行

商工会議所報 ひたちなか

hitachinaka

2 お帰りなさい！ 3年ぶりの応援&おもてなし 第70回勝田全国マラソン大会前日祭



会場全員で「がんばろう！」コール

タコ日本一・魚のいいまちひたちなか推進協議会 10周年記念シンポジウム サバジェンヌ&カツオちゃんと語る 「魚食のまちづくり」

「魚のいいまちづくり」活動も10周年を迎えました。これを記念し、シンポジウムを開催します。市内で活動している各団体の活動成果を報告し、今後の10年に向けた「魚食のまちの未来づくり」について語り合いたいと思います。

- 日時：令和5年2月23日（木）13：00～16：00
- 会場：ワークプラザ勝田
- 参加費：無料 ■定員：300名
- 内容：ゲストによる記念講演／各団体の活動報告／抽選会
- 申込方法：2月12日までに、電話・FAX・

メールで那珂湊支所まで
TEL 029-263-7811
FAX 029-263-6859
メール minato@hcci.jp



10

会員のひろば

・ダンススタジオK
・ミノベ商事サービス

4

三択クイズ

市内の美味しいものが当たる☆
応募者募集！

4

ねくぜね！

社会福祉法人 平磯保育園

川崎 えりかさん



2

市へ要望書提出

7

会頭日記



お帰りなさい！ 3年ぶりの応援&おもてなし

第70回勝田全国マラソン大会前日祭

勝田全国マラソン大会が1月29日に3年ぶりに開催され、第70回の記念大会となる今回は、フルマラソンで約1万1千人、10キロの部で約4千人がひたちなかの街を走り抜けました。商工会議所では前日祭を28日にひたちなか市文化会館で開催し、約500名が来場しました。

堀川保育園の卒園生を中心とした和太鼓クラブ「響雅」による太鼓演奏を皮切りに、大会の70回に至る歴史の動画紹介と、元マラソン・陸上競技選手の瀬古利彦氏を招き「心で走るマラソンリーダーの提言」と題しての講演、箱根駅伝での活躍から「山の神」と称された元陸上競技選手の柏原竜二氏、日立女子陸上部の石澤ゆかり選手と久門大輔コーチを加えてのトークライブをメインイベントとして開催しました。

その後はアトラクションコーナーとして、ダンススクールDanceによるチアダンス、ひたちなか市出身の演芸ロック歌手イカルス渡辺氏によるミニコンサートが披露されました。さらにランナーへのコーヒータ提供で本市ともゆかりの深いコロンビアの大使より挨拶を頂き、出演者・主催者そろってのがんばろうコールで終了しました。

また、今回は新たな試みとしてステージイベントのほかに「ほしいも神社」のレプリカを設置。「かんそういも」の別名にかけて、完走祈願をするランナーも多く見られました。それに合わせて会場ではほしいもを販売、本市の一大資源であるほしいもを市外・県外からの来場者にPRしました。

ひたちなか市のシン

ボルのひとつである勝田全国マラソン大会。今回も全国から訪れるランナーを歓迎し、応援することができました。
(事業推進課 佐藤)



熱く語る瀬古氏



恒例のコラボ企画も大盛り上がり！



初設置の出張版ほしいも神社

活力のあるまちづくり・中小企業の支援強化など 10項目の要望を提出

令和5年度市施策に関する要望事項(12/26)

- 市の施策に関する要望事項について、大谷市長、大谷・加藤市議会正副議長とそれぞれに懇談をし、要望書を提出しました。大谷市長は「情報共有の場を設け、商工会議所と連携して取り組んでいきたい」、大谷議長は「議会として柔軟に対応し後押しをしていきたい」と応じました。要望事項については左記のとおり。
- (1)ひたちなか市内の工業用地の確保等について
①シリコンシティ構想の実現について
工業用地の確保、住宅地の造成等を急ぐとともに、「北関東のシリコンシティ」としての構想をまとめ、国内外にアピール願いたい。
- ②中小企業の工業用地確保、移転にかかる支援について
経営規模に応じた小区画の工場用地の造成や安価で利便性の高い工業団地の提供、移転のための助成拡充を図りたい。
- (2)ひたちなか海浜鉄道延伸の実現に向けた支援について
計画どおりの延伸実現に向け、今後の工事認可がスムーズに進むようご支援願いたい。
- (3)新道路「和田町常陸海浜公園線」開通に伴うひたちなか海浜鉄道の新駅開設も含めた周辺環境の整備について
商店街への回遊性、渋滞解消、海浜鉄道の利用促進につながるよう、周辺整備も含めた新駅の開設を願いたい。
- (4)県道那珂湊大洗線本町通り(湊本町〜海門町)の交通の円滑化について
地域観光・誘客促進に向け交通渋滞や交通事故防止の観点から、周辺整備と拡幅を県に働きかけられたい。
- (5)観光地としての美観対策について
観光地となっているひたちなか海浜公園周辺や中心市街地の道路と歩道の美観対策を図られたい。
- (6)新たな観光スポットの整備について
海という観光資源を生かせる地域へのレジャー施設の設置や那珂湊の海を見渡せるみなと公園の景観を生かして歴史館を建設するなど観光客の誘致策を講じられたい。
- (7)ロッキンジャパンの周年事業開催に向けた諸団体との協力体制の構築について
周年での開催が模索されているので、確実に周年事業として開催できるよう協力体制の構築を図られたい。
- (8)創業支援体制の充実について
創業前後をワンストップでフォローできる創業支援室の設置を図られたい。
- (9)短期資金金利0.9%の維持について
経営力強化に有効であるため金利期間優遇の延長を図られたい。
- (10)事業転換資金の金利1.5%への一律化について
現状4年目以降の金利面での企業負担が大きく利用が進んでいないことから、7年以内までの金利の一律化を図られたい。



大谷明市長へ要望書を手渡す柳生会頭(右から2番目) 17期政策委員長:井上俊邦氏(右) 18期政策委員長:鴨志田聡氏(左)



大谷隆議長(左から2番目)と加藤恭子副議長(左)にも要望書を手渡しました

もお〜っと ひたちなかで食べよう 応援キャンペーン

勇輝の

突撃レポート



本キャンペーンは、好評のうちに1月末で終了しました。今回は新たにキャンペーンに参加いただいた2店舗にインタビューをしてきました！

さ さ て い 楽楽亭 内野さん

ひたちなか市笹野町3-1-1 ☎029-275-0258
定休日／日曜日 営業時間／10:30～14:30・17:30～21:00

ひたちなか市内の店舗限定で実施されたキャンペーンでしたので、大きな反響があり大変助かりました。キャンペーンを知らないお客様に驚かれましたが、500円割引になることで喜んでもらえました。おかげさまで開店から40年になります。感謝を込めてこれからも頑張ります！



看板メニューの
楽楽亭オムライス♪



クラシックな雰囲気のお店

フ タ ツ モ リ 2tsumoli 西連地さん

ひたちなか市勝田泉町2-1吉原ビル201 ☎029-212-3622
定休日／月曜日（日曜日はランチのみ営業）
営業時間／（火～金）18:00～25:00
（土）12:00～15:00・18:00～25:00（日）12:00～15:00



本格的なボロネーゼパスタ♪



さまざまな種類のワイン！

キャンペーンに参加させていただき、市内外から電話での問い合わせが増え、ランチでご利用いただくお客様が多く好評でした。ディナーのお客様にも会計時に喜んでいただき、参加してよかったです。現地経験を活かした本場のイタリア料理とソムリエが提供するワインをぜひお楽しみください！

一 経営相談や支援金等申請サポートで企業を支援します一

支援金情報

茨城県貨物運送事業者燃料価格高騰対策支援金 1台当たり2万円または8千円

【支給対象事業者】令和4年10月1日までに貨物自動車運送事業法に基づく事業の許可を受けた、又は届出を行った中小貨物運送事業者であること。

※令和5年2月1日時点で事業を継続しており、引き続き事業継続する事業者に限る。

【支給対象車両】○支給対象事業者が令和4年10月1日までに所有又は使用若しくは自動車リース事業者とのリース契約に基づき借用している事業用自動車 ※令和4年10月1日から令和5年1月31日までに代替えた車両も含む。

○車検証の有効期間の満了する日が令和5年2月1日以降であること。

○水戸、土浦、つくば、茨ナンバーであること。

※上記の要件をいずれも満たすこと

【支援金額】一般・特定貨物自動車（緑ナンバー）...1台あたり2万円 貨物軽自動車（黒ナンバー）...1台あたり8千円
※1事業者につき1回限り

【申請期限】令和5年3月15日（水）※必着

【申請・問合せ先】茨城県貨物運送事業者燃料価格高騰対策支援金事務局 TEL 029-350-6057（平日9時～17時）

商工会議所本所・支所において申請書の配布や申請サポートを行っております。

経営相談 金融・経営安定相談会 2月22日（水） 10:00～15:00 事前予約制

専門相談員が経営をサポートします。お気軽にご相談下さい。



何時でも、何処でも、好きなだけ、ひたちなか商工会議所のホームページから経営に役立つセミナーが無料でご覧いただけます。

【HPアドレス】<http://www.hcci.jp/> 【ID及びパスワード】ID:k0100 パスワード:1371

問合せは企業支援課・那珂湊支所まで ☎029-273-1371（本所）・029-263-7811（支所）

ねくぜね!

◀◀ NEXT GENERATION ⑦

次世代を担う会員事業所の後継者の方にインタビューするコーナー

社会福祉法人 **平磯保育園**

川崎 えりかさん

平磯町5042

☎229-1105 ☎229-1106

HP : <http://www.hiraiso-hoikuen.jp/>

子どもたちを保育園や学童に通わせる保護者の皆様や、一緒に働く職員がみんな笑顔になってくれる環境作りを大切にしています。個々を大切に、多様化する子育てニーズへ柔軟に対応していける施設でありたいと思っています。

親父の小言(川崎誠さん)

頑張り過ぎない、一所懸命にやる。ひとつの所で懸命にやってみよう。一所懸命にやれば今やるべきことが見えてきます。偉い人にならなくていい立派な人になってください。

好きな言葉は?

数年前に亡くなった祖父の机から出てきた、私の

自己紹介をどうぞ!

1987年10月20日生まれ。兎年の今年は年女です!趣味は、波乗りと釣りです。2児の子育てをしながら、法人で運営する平磯保育園、海の子保育園、学童クラブかもめの経営、経理に携わっています。

お父さん(園長)に言いたことは?

父として、上司として、いつもかっこいい背中を見てきました。そんな頼もしい存在である父親には感謝しています。ありがとうございます。

将来どんな保育園にしたい?

子どもたちはもちろん、



えりかさんの作品が元になったオブジェ前にて

5名様にプレゼント

今回の賞品はコレ!!

「伊つるや製菓の「イチゴダッペ」

新 会員限定 三択クイズ

問題

今回取材した、川崎えりかさんからの出題です。「平磯保育園のモチーフにもなっているクジラの色は、次のうちどれでしょう?」

1. 青 2. 黒 3. 赤

応募方法

右欄の点線で囲まれた部分内を記入のうえ、FAXでお送りください。官製はがきで応募の際は、右の点線部分をはがきに貼付し、「〒312-8716 ひたちなか市勝田中央 14-8 ひたちなか商工会議所総務企画課」宛にお送りください。

締め切り 令和5年2月28日(当日消印有効)

FAX 029-275-2666

©前回の柳橋さんからの出題、「当店の看板商品は、次のうちどれでしょう?」の正解は、2. 寿司でした。正解者は14名、ご応募ありがとうございました!

※当選された方には、商工会議所より電話連絡をしたうえで賞品をお届けいたします。なお、ご応募いただきましたお客様の個人情報は厳重に管理し、賞品の抽選および当選者の確認・連絡のみに使用させていただきます。

答え(正解とと思う番号に○を付けてください)

1. 青 2. 黒 3. 赤

事業所名

氏名

住所 〒

TEL

※応募は1事業所につき1枚のみ有効です。

あとはガソリン入れて乗るだけ!! 🚗

ピカピカの新車

が頭金 **0** 円

スーパー乗るだけセット

月々 **8,800** 円~

税金・車検・オイルも全てコミコミ!



アップル新車館 勝田店

☎0120-11-9602 市役所西側通り



開会の言葉を述べる柳生修会頭

令和5年の新春賀詞交歓会が、ホテルクリスタルパリスで市内各界の代表者ら約300人が出席し開催されました。昨年に引き続き、コロナ禍における対人距離の確保等の観点から各事業所・団体からの当日の参加者を2名までとし、名簿掲載のみの申込みも受け付け、合計462名から申込みがありました。

開会のあいさつに立った柳生修会頭は、「今回も人数の制限は設けたが、多くの方に参加いただけたことをうれしく思う。今年は、コロナ対策に費やした今までの時間を礎にして、経済を回し、観光再生に取り組む年にしたい」と述べました。続いて、大谷明市長が、「今年度は3年ぶりに数々のイベントが開催されている。経済活動の活発化と感染防止をしながら安心安全を作ることの両立はなかなか難しいが、工夫と努力をしながら一日も早く今まで通りの生活ができるようにしていきたい。市の取り組みとしては、今年夏に新しい佐和駅が完成予定、那珂川下流域の整備、笹野消防署の建て替え等、安心安全のまちづくりを目指し進めている。また、常陸那珂港への貿易船を含めた誘致、

市内工業団地の醸成等にも力を入れていきたい。今年も皆様と心を一つにして知恵と力を借りながら、うさぎのように跳べるような一年にしたい」と、主催者を代表し年頭のあいさつを述べました。
次いで、上月良祐・堂込麻紀子参議



バス2台の大人数での開催となりました

那珂湊ブロック（奥山正紀ブロック長）では、会員親睦を兼ねた視察研修会を開催しました。
例年の恒例行事として開催されていた視察研修会を3年ぶりに開催。今回の視察先は昨年の大河ドラマ「鎌倉殿」の舞台となった話題の観光地、鎌倉。鶴岡八幡宮を参拝し、人気のスポットの小町通りを散策。昼食は鎌倉鉢の木で懐石料



久しぶりに交流を深めた1日でした

理を堪能しました。その後、横浜のみなとみらい地区に2021年4月に開通した日本初の常設都市型循環式ロープウェイ横浜エアキャビンに乗車。つかの間の空中散策を楽しみ、横浜の街を満喫しました。今回の視察研修会は会員事業所の期待が高く、65名が参加し、久しぶりの再会で交流を深めた一日となりました。
（那珂湊支所 大槻）

院議員、茨城県議会議員を代表して磯崎達也議員から年頭の祝辞をいただきました。乾杯はペットボトルのお茶を手にした参加者を前に、大谷隆市議会議長の発

声で行い、参加者たちは限られた時間内で新たな年の飛躍とコロナに負けず経済活動を行い更なる地域発展を目指すことを誓いました。
（総務企画課 西連地）



One Stop Solution

動画広告の制作承ります！

- 会社特徴
- 印刷物の一貫生産体制（企画デザイン・制作・印刷・製本・発送）をもってお客様の要望される品質・価格・迅速性にお応えします。
 - ISO9001：2008とプライバシーマーク付与認定に加えエコ事業所を目指しております。

企画/デザイン/印刷/製本/発送

大富印刷株式会社

ひたちなか市山崎160 TEL.029-265-9000 FAX.029-265-9321
URL:https://otomiinsatu.com e-mail otomiinsatu@mvp.biglobe.ne.jp

大小御宴会・御宿泊・御慶事・御法事・御会合

御予算に応じ承ります

みなと観光ホテル

TEL 029-262-4118 FAX 029-262-4119

(那珂湊おさかな市場前)

http://www.minato-kankohotel.com/ みなと観光ホテル 検索

海鮮レストラン 浜辺

あん肝と味噌の特製出汁
あんこう鍋弁当 ¥3630

ひたちなか海浜鉄道線ご利用のお客様は、乗車証明書提示でレストランドリンク全品100円引き

ご予約・お問い合わせ

春日ホテルサイトQRコード

春日ホテル 029-262-3164 (那珂湊魚市場手前)



ミンダナオ日本人
 商工会議所理事の住
 川武禧氏を講師に、
 当所とダバオ市商工
 会議所経済友好協定
 後の新たなビジネス
 関係の構築をテーマ
 にセミナーを開催し
 ました。

住川氏は、「ダバ
 オ市があるミンダナ
 オ島は首都マニラの
 ルソン島に比べ経済
 発展は遅れているが、昨年
 11月にダバオ市経済の現状
 調査を目的に現地訪問した
 際に、鉄道建設やハブ港整
 備など大型プロジェクトが
 進行中である事や、国内唯
 一の2ケタ成長率を達成し
 ている、大きなビジネス
 チャンスが期待できる」と
 確信したそうです。

拡大する経済成長に現地
 日本総領事館も日本との直
 行便開設に向け本格的調査
 を開始するなど、日比双方
 の経済交流の活発化がま
 ず予想されます。

フィリピンはASEAN
 最東端に位置しゲートウェ



フィリピン人材の魅力は英語力とITスキル！

イ（玄関）機能を有してい
 るため、ダバオ市商工会議
 所を起点にダバオ市だけ
 なくASEAN全土へのビ
 ジネス展開も期待できま
 す。

（企業支援課 秋合）

ひたちなか物産展開催
 （詳細案内は次回以降）

令和5年5月フィリピンダバオ市
 で、現地商工会議所協力のもと物産
 展を開催します。商業・工業問わず、
 ひたちなかブランドをASEANに展開
 しましょう！

ロスからの手紙

当会議所の海外進出アドバイザーで
 米国 GLOBIZZ CONSULTING 社 President 春山氏が
 海外事業への気付きを伝えるコーナー。

【アメリカでの起業】

今でこそ日本でも会社設立は簡単にできますが、米国では以前より、わずかな手続きと少額な費用ですぐに会社がスタートでき、米国では2021年だけで530万社が事業化されています。会社設立には目的があり、他人の出資を仰ぐためや有限責任や税金対策などそれぞれです。起業するとすぐに“念願”の社長にはなれます（笑）が、言うまでもなくその立場を継続するには人に“ウケる”製品やサービスが必要で、儲かることで続けられます。ちなみに米国では設立一年以内に20%の事業が消えているそうです。中小企業のうち黒字比率は63%というデータがあります。

日本でも昨今は公的機関によるベンチャーサポートが始まっています。日本は経済に公的機関が介入することが多く、米国と比べいわゆる“大きな政府”です。一方でアメリカにも公的サポートはあるものの、資金提供的なものは少なく、雇用を増やしたり設備投資を増やすことで企業に税金還付などをすることが主です。従って経営者は“お金をもらう”ことよりも、“利益を出す”ことにより参加資格があるので、経営者の目線は“黒字”であり、このことが経営者を鍛え上げるのではないかと感じています。そもそも連邦法人税率が21%で加えて州により0~10%程度上乘せされます。ネットで世界が狭くなり、我々は世界中の企業と競争していますが、やはり低い税率は企業経営に再投資の機会を与え魅力的です。ラスベガスのあるネバダ州や米国トヨタ自動車が本社を置くテキサス州には法人税がありません。

アメリカには起業家精神が起きる要素が多々あり、例えば大学を卒業したばかりの新卒は経験がないため、一般的に大手企業は採用しません。だったら自分のアイデアで何

かを始めようとするのもきっかけの一つだと思います。企業には“失敗”リスクがあるのは自明だが、失敗を嫌う日本人気質と比べ、挑戦したことを称賛する米国人との違いを感じます。ちなみに意外ですが、世界銀行の調査による起業のしやすさランキングで、米国はニュージーランド、シンガポール、香港、デンマーク、韓国に次いで世界6位だそうです。

米国の大学院での企業経営に関する授業の中で、“倒産”について議論したことがあります。私が“何らかの社会的責任を感じる”という意見に対し、会社はそういうものだという意見が大半で、個人と法人は別という資本主義の原則がぴったりとなじむ意見が大半で、中には“会社法でそうなっている”とまっとうな意見まで言われてしまい、個人と社会との関係性の日米の違いに本当に驚きました。

米国企業のうち250万人は自ら始めた経営者で、うち半分の46%が41~56歳の経営者であるらしいが、私もこのグループに属している。日米で企業経営をしていると、それぞれの良い面もたくさんあり、日本ではスタッフ間の気持ちの距離も近く、家族的雰囲気の中で企業経営が出来ることには心が癒されることも多い。しかしAmazonのように、誰もが世界中からアメリカでビジネスが出来るようになり、我々は気づくと国内どころか地球の裏側の企業とも競争している時代であり、かつて習った“貿易”という次元ではなくなっています。チャレンジ精神の高い世界のビジネスパーソンに対し我々日本企業も生き残りをかけてルールや慣習とどのように付き合い振舞うのか？経営者としての先見の目をもって競争していかないとならず、まさに日本的経営の腕の見せ所かもしれませんね。

新 会頭日記

12.1
December
January

文／柳生修



●12月1日(木)

17時より勝田、那珂湊駅前でイルミネーション点灯式を開催した。これから2ヶ月間の駅前イルミネーションの点灯が行き交う人々の目を楽しませるだろう。

●12月5日(月)

来春採用の就職希望者の面接試験を行った。次代の会議所運営を担ってくれる若者に期待したい。

●12月8日(木)

5回目の新型コロナウイルスワクチンを接種。様々な会議、会合がリアルで開催されるようになり、感染防止対策として必須であると感じる。

●12月11日(日)

勝田タマリバ横丁が開かれ、参加した。冬の寒い日であったが、大勢の来場者で賑わっていた。関係者の皆様のご苦勞に敬意。

●12月15日(木)

東京で日商の常議員会に出席。冒頭に河野デジタル大臣からの講話があった。先進国中で決して進んでいると言えないデジタル社会普及に取り組んでほしい。

●12月20日(火)

ホテルクリスタルパレスにおいて正副会頭会議に続いて、常議員会を開催。今年一年を振り返り、忘年会を兼ねて懇親会を開催した。

●12月28日(水)

会議所の仕事納めを正午に開催。恒例のダルマの目入れを行い、職員の皆に今年の事業活動に対し労いを述べた。

●1月10日(火)

市賀詞交歓会に出席。300名近い出席者で、ポストコロナの年にすべく、活気あるひたちなか市らしいスタートを切れたのが嬉しい。

●1月19日(木)

日商昼食懇談会、常議員会に出席。往復の常磐線特急も乗客がだいぶ戻っている気がした。

●1月25日(水)

JX金属新工場起工式に出席。立地する地元として稼働後の経済貢献に大いに期待したい。

●1月28日(土)

勝田全国マラソン前日祭に出席。今回が70回の記念大会でもあり、会議所に対し今までの貢献に感謝状をいただいた。

ふるさと納税で 地域活性化を

1月例会は地域活性化委員会が主管となり「Comen Baby ひたちなか」ふるさと納税を楽しく考える」と題し開催しました。

一部では市役所の企画調整課の方より、ひたちなか市のふるさと納税の概要や返礼品の現状について説明いただきました。

一部では一部での話をもとに、ただ返礼品を渡すのではなく、実際に来て体験型観光をすることでひたちなか市の良さを肌で感じていただくとともに、交流人口の増加による地域の活性化に繋がる返礼品について考えるグループワークを行いました。

その後行った発表会では、会員同士でコラボした体験型返礼品のユニークなアイデアが数多く出され、充実した例会となりました。

(企業支援課 品田)



グループワーク・発表の様子



close up 女性会 じょせいかい



穏やかな新年へ祈りを込めて 【研修委員会担当事業】

年の瀬も押し迫る12月27日、穏やかに新たな年をお迎えしようと、「お正月花のアレンジメント講習会」を開催し、会員22名が参加しました。

(企業支援課 打越)

講師には女性会会員で、花かんざしフラワーショップの畠山弘子氏をお迎えし、参加者の安心安全を考慮して座席の間隔を空け、参加人数を制限するなど感染対策を講じて実施しました。

講習では、

お正月にふさわしい縁起の良い松や様々な種類の花を使い、春らし



良い一年になりますように！



メンバー企業を見学!

1月17日に会員企業の見学会を行いました。今回の訪問先は、馬渡で金属加工を手掛けるフィード株式会社。本年度入会の新メンバーの会社を見学させていただきました。

6〜12ミリの厚ものプレスを主軸とした同社の概要や注力してきたこと、現時点での課題や今後の展望などについて菊地社長よりお話を聞かせていただきました。フィードの皆様、お忙しい中お迎えいただき、ありがとうございました!

ひたちなか青研では会員企業の見学会のほか、会員内外から講師を招いての勉強会、先進企業・先進地域の視察など幅広く活動しています。工業関係の若手経営者・事業後継者・社員の方を新たなメンバーとして随時募集していますので、興味のある方はぜひお問い合わせください!

(事業推進課 佐藤)



絶え間なく稼働するプレス工場



菊地社長による説明

Topics

(株)住谷公商店が金賞をダブル受賞!

儲かる農業の実現を目指し、農産物の付加価値を高める6次産業化に取り組む事業者が生産する商品を対象とした、県主催の「いばらぎ農の6次化商品コンテスト」において、(株)住谷公商店の「プチーモ」と「PAKIPOKI」が金賞をダブル受賞しました。



賞状を手にする住谷社長



プチーモ



PAKI POKI

者が自ら生産した農産物を原料として、加工・販売している商品について、味や包装デザイン、商品性など総合的に評価するもので、今後都内のアンテナショップ「イバラキセンス」や県庁内の生協でPR販売される予定です。また「PAKI POKI」においては、県の「いばらぎデザインセレクション」で選定、「JRの「おみやげグランプリ」でメモリアルイヤール」(県内で一社)を受賞するなど、様々な実績を残しています。

(総務企画課 大沼)

報告 ランナーに元気補給
報 勝田マラソンを後押し

1/29

ひたちなか市大型店連絡協議会は、勝田全国マラソン大会で、今年もエイドステーションを設置しました。フルマラソンの中間地点となる常陽銀行佐和支店前で、メンバーと常陽銀行行員ボランティアは、スポーツドリンクの配布で応援しました。

また、勝田環境(株)(望月福男代表取締役)より協賛いただいたイチゴとバナナを提供。ランナーから「ありがとう!」と声をかけられ、活動への成果を感じることが出来ました。

(事業推進課 江橋)



イチゴ?!珍しさから大好評



定番のスポーツドリンクは安定の利用率

藤屋ホテル

〒311-1221 茨城県ひたちなか市湊本町1-32
Tel. 029-262-4141 Fax. 029-262-4143
URL <http://www.e-fujiya.co.jp>

お庭の何でも相談屋!

造園、樹木管理・販売
石工事、外構エクステリア工事

作庭 草思園

代表 坂田 常行

〒312-0063 ひたちなか市田彦998-27
TEL・FAX 029(273)0705 携帯090-8487-0195

制度融資のご案内

(令和5年2月1日現在)

種類	融資限度額	利率
マルケイ融資 [日本政策金融公庫]	2,000万円 (設備・運転)	1.30%
普通貸付 []	4,800万円 (設備・運転)	1.20~3.15%
設備投資支援 [茨城県]	10,000万円 (設備)	1.2~1.5%
パワーアップ []	5,000万円 (設備・運転)	1.3~1.6%
自治金融 [ひたちなか市]	1,000万円 (設備・運転)	1.20%
振興金融 []	2,000万円 (設備・運転)	1.20%
短期資金 []	500万円 (設備・運転)	0.9%
経済活性化 []	1,500~3,000万円 (設備・運転)	1.20~2.1%

○問合せ：企業支援課

第2回世界ほしいも大会

料理研究家の土井善晴氏との対談、海外や日本各地のほしいもを集めた物産展等を行います。

○日時：3月18日(土)
午前10時30分～午後4時

○会場：阿字ヶ浦ふれあい交流館
(旧ひたちなか市立阿字ヶ浦中学校)

○参加費：1,000円(事前申込)

○問合せ：企業支援課



参加登録
フォーム

コミュニティ交流サロン事業

「まちかど交流館ふらっと」 レンタルボックス等出店者募集のご案内

市民と商店街の交流拠点として開設している「ふらっと」では、レンタルボックスの出店者及び催事スペース利用者を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

○レンタルボックス利用料金

レンタルボックス区分	月額料金
Aタイプ(高さ45cm×幅60cm×奥行45cm)	3,000円
Bタイプ(高さ45cm×幅80cm×奥行55cm)	4,000円

※1人1小間、1ヶ月単位の契約となります。

※出店者の皆様には月1回以上、店当番をお願いしています。

○問合せ：事業推進課

コミュニティスペース3710屋

○3710屋利用料金

3710屋では出店者及び各スペース利用者を募集しています。詳細については、お気軽にお問い合わせください。

利用区分	料金
売場スペース(レンタルボックス等)	500円~3,000円/月
サークルスペース(会議室等)	無料~1,000円/2時間
簡易ギャラリー(絵画展示等)	無料~3,000円/月

※出店者の皆様には月1回以上、店当番をお願いしています。

○3710屋野菜市

開催日時：毎週木曜日 午前10時~午前11時

安くて新鮮な野菜が手に入る週に一度の貴重な1時間!まだご来場いただけていない方は是非、足を運んでみてください!

○問合せ：那珂湊支所

Move

市内景気動向調査 第3四半期

市内の景気を把握するとともに、今後の地域企業の経営活動方針に資することを目的としています。

(調査期)令和4年10~12月期(サンプル社)会員事業所60件
業種内訳…製造13、小売12、サービス16、建設15、卸売業4

回復傾向も、先行き厳しく

◆概況

複数の業種で若干の回復もうかがえる。しかし、先行きについては物価高騰を受けた仕入値の上昇などから、不安な見通しである。

◆業況DIの推移

業種別	令和4年7~9月	令和4年10~12月	令和5年1~3月(見通し)
全体	▲15.2	▲11.4	▲20.0
建設業	▲20.0	28.6	▲9.1
製造業	▲10.0	▲9.1	▲22.2
小売業	0.0	▲11.1	▲37.5
サービス業	28.6	▲50.0	▲37.5
卸売業	25.0	0.0	0.0

※数値は「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた割合を引いた値

◆会員の声 ※主な意見を抜粋しています。

(小売業) 半導体不足に伴う新車納期の延期による下取車不足により、中古車の仕入額が高騰している。

(小売業) 業界全体として先行の見通しは悪い。需要の停滞により悪化している。物価の上昇も業界に影響を与えている。来年からより仕入単価の上昇に伴う、価格上昇がどのように客単価、購買力に影響するか不安である。

放送大学入学生募集のお知らせ

○放送大学は、2023年4月入学生を募集しています。

○10代から90代の幅広い世代、8万5千人以上の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

○授業には3つのスタイルがあり、BS放送やインターネットで視聴する、また講師から直接受ける授業があります。

○心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

○卒業すれば学士の学位を取得できます。

○放送授業1科目の授業料は11,000円(入学金は別)。半ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。

○全国にキャンパスにあたる学習センターやサテライトスペースが設置されており、面接授業(スクーリング)の開講やサークル活動などの学生交流も行われています。

○資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学茨城学習センター(☎029-228-0683)までご請求下さい。

○出願期間は、第1回が2023年2月28日まで、第2回が3月14日まで。

バレンタインジャンボ発売中!
3/3(金)まで!!

たばこ 喫煙具 豊富な品揃え

鯉屋商店

ひたちなか市湊本町10-1 ☎029-262-4511

「社交ダンス」で人生に彩りを♪ ダンススタジオK

なかつ えみこ
仲田 恵美子さん

ひたちなか市田中後5-1 ☎029-263-3111
営業時間／11：00～21：30
定休日／水曜日



年に一度の発表会の様子



Q この仕事を始めたきっかけは？

趣味で社交ダンスの教室に通っていた時の先生に勧められ、プロの資格を取得しました。最初は、知り合いの教室で勤務していましたが、亡くなった主人の希望で自宅から近い那珂湊に教室を開きました。

Q 仕事をする上でのこだわりは？

お客様はシニア層が多いので、技術だけではなくアンチエイジングや人生の生きがいとして楽しめることを心がけています。

Q PRをどうぞ！

初めて通われる方は、5人程度で約1時間のレッスンが受けられるグループレッスン（1回1,000円）がおすすめです。発表会を目標に練習に勤しむもよし、マイペースに楽しむもよし、それぞれに合わせたやり方で楽しめます。新型コロナウイルスの影響や生徒さんの高齢化などで厳しい環境ではありますが、「社交ダンス」が人生の彩りとなるよう楽しくレッスンしていきたいです。

取材メモ

ご主人とはダンスをきっかけに結婚し、開業前はお二人で酪農を営んでいたという仲田さん。2005年のオープン直後にご主人が亡くなり、「約18年間1人で教室を切り盛りしてきました。今では多くの生徒さんたちに囲まれ、楽しい日々を送っています」と笑顔で語ってくれました。

Q この仕事を始めたきっかけは？

30年以上前、中古車販売店で営業職として働いていた時、テレビの特集番組で取り上げられた環境問題に興味を持ったことから、平成11年10月に廃棄物運搬業「住宅・店舗・事務所・工場等の不要品処分」を主とした事業所として開業しました。手探りで当事業について一から勉強していく中で、廃棄物のリサイクル法などが次々と新しく施行されたことが追い風となり、現在に至ります。

Q 仕事をする上でのこだわりは？

一般家庭や事業所など、様々なお客様の立場で物事を考え行動することをモットーとし、回収した不用品・ゴミを適切に処理し、資源化することを目指しています。

Q PRをどうぞ！

引越し時の片付け業務や工場や倉庫閉業に伴う片付け業務を強化しています。24年間の信頼と実績、日曜・祝日対応、お客様のご都合・状況に寄り添った無料見積もっております。お気軽にご連絡ください。

取材メモ

事業所を対象とした店舗・事務所・倉庫の片付けや引越し業務、不用品の買い取りを行う他、一般家庭を対象とした日常生活に関わる不要家財の回収、大型家電の収集・運搬、住宅の片付けなど多岐にわたるサービスを展開し、多忙な日々を送る美ノ辺さん。休日は自宅の庭先でバーベキューを楽しんだり、ラーメンの食べ歩きなどをしてリフレッシュしているとのことでした。

ゴミ処理のことならおまかせください！

ミノベ商事サービス

美ノ辺 謙二さん

ひたちなか市積町19-27 ☎029-264-3130
営業時間／9：00～18：00
定休日／不定休



▲ホームページ



資材回収作業の様子

編集 後記

今年になって早々、2回の災いにあってしまいました。まずは1月上旬に空き巣に入られ、現金を盗まれてしまいました。当然、施錠して出かけたのですが、人目につかない部屋の窓をきれいに破られていました。午前2時まで約4時間にわたって警察による現場検証が行われましたが、未だ犯人は捕まっていません。2回目の災いは、その5日後に初めてコロナを発症してしまい、妻にも感染させてしまいました。幸い、子どもたちは感染しませんでした。夫婦そろって今も嗅覚障害に苦しめられています。今年はどこ底からのスタートとなったので、幸せはこれからやってくると信じて過ごしていきたいと思っております！(S.O)